

2004年7月21日

私立大学図書館協会  
西地区部会京都地区協議会加盟館  
図書館長 様

私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会  
2004年度研修大会開催担当校  
同志社女子大学図書・情報センター  
所長 余田義彦  
( 公印省略 )

2004年度私立大学図書館協会  
西地区部会京都地区協議会研修大会ご案内について (ご連絡)

拝啓 貴館ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の研修大会を下記のとおり開催させていただきますので、ご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬 具

記

日時：2004年9月22日 (水)

会場：同志社女子大学京田辺キャンパス 頌啓館3階 K355教室

[http://www.dwc.doshisha.ac.jp/campus\\_info/index.html](http://www.dwc.doshisha.ac.jp/campus_info/index.html)

研修テーマ：「音」

(「静かに!」「館内では携帯電話の電源を切りなさい!」音は図書館の敵?)

次第：9:30~

受付

10:00~10:05 挨拶 同志社女子大学図書・情報センター所長 余田義彦

10:05~11:05 講演 「音を用いた情報の表示 -聴覚ディスプレイ」

(コンピュータや情報機器において、情報は視覚的に表示されることがほとんどである。その中で現在音メディアに期待が寄せられている。情報を表示するための音の利用について紹介する。)

同志社女子大学学芸学部情報メディア学科助教授 和氣早苗

11:05~11:30 休憩

11:30~12:30 講演 「音のうちそと」

(私たちは、ふだんの生活の中でさまざまな「音」に取り囲まれて、生きている。日常の騒音(自動車、電車、工事、など)から、自然の音(鳥、虫、風、水、など)、そしてもちろん「音楽」(ラジオテレビ、CD、MD、など)。しかし、それらの音をとりまく意味の領野は、その視線をうちがわから、そとがわにむけることによって、歴史的にラディカルに変わってきているのだ。)

同志社女子大学学芸学部音楽学科助教授 椎名亮輔

12:30~13:30 昼食

13:30~15:00 講演 「半世紀のホール音響設計をかえりみて」

(戦後、何の資料もないまま、始まったわが国のホール建築であるが、現在、公共ホールは全国各市町村にまで普及している。また、主要都市には専用コンサートホール、オペラハウスが建設され、その質は国際的にも高く評価されている。音響設計とは何か、また、その具体的な成果は何か、現状の問題点などについて述べたい。)

株式会社永田音響設計取締役特別顧問 永田穂

\*準備の都合上、9月10日(金)までに「参加申込書」をご返送くださいますようお願いいたします。

\*公印の必要あるときご連絡ください。郵送いたします。

\*ご不明の点がございましたら、同志社女子大学資料サービス課までお問い合わせください。

お問合せ・連絡先：同志社女子大学図書・情報センター資料サービス課 明石・小牧

電話：0774-65-8481 FAX：0774-65-8445 e-mail：toshot@dwc.doshisha.ac.jp

以上